

1 大学の教育研究上の目的に関すること

◆大学の目的

本学は、学校法人古沢学園 建学の精神及び教育方針に則り、学術の中心として広く知識を授けるとともに、深い専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的、及び応用的能力を培うことにより、人を愛する豊かな心と優れた技術を統合できる有能な人材を育成し、地域社会及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

【学校法人古沢学園 建学の精神、教育方針】

建学の精神 「心技一体」

心・技・体が一体となって三位渾然とした、幅広い知識と能力を身につけ、知識および技能を礎とし、博愛精神やヒューマニズムに満ちた慈愛をもち、共に協力して創造していく喜びと感動を追求し、飛躍につながるたゆまぬ努力をする人材を育成していくことを目標とする。

教育方針 「調和・啓発・創造」

他者の能力・人格を認め合える精神的調和がとれること、自己啓発及び相互啓発により能力・人格を増進・成長し続けること、そして、先見性・創造性・独創性を有した判断力を磨くことを教育方針とする。

◆養成を目指す人材像

- ① 平和な心と豊かな人間性を持った人材
- ② 実践能力に優れた人材
- ③ 時代の変化に合わせて地域社会・国際社会に貢献できる人材

◆教育目標

- ① 慈愛ある社会人として、自立した幸せな人生を創出できる能力を培う。
- ② 人間を広い領域から捉え、人を愛する心と専門技術を統合できる能力を培う。
- ③ 未来の担い手とし、専門知識と生命の尊厳や人間尊重を基本とする実践ができる能力を培う。
- ④ 将来専門職業人として、新たな価値を創造できる能力を培う。
- ⑤ 地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズや社会的ニーズに対応できる能力を培う。